

独立行政法人

労働者健康福祉機構発表

平成20年8月27日

〔厚生労働省3記者クラブ  
神奈川県政記者クラブ〕 } 同時発表

担 当	独立行政法人 労働者健康福祉機構 医療事業部 勤労者医療課長 吉谷 真治 勤労者医療班長 澤田 健 電話 044-556-9867 直通
--------	--

## 職場環境、仕事の負荷、仕事の悩みについての相談が急増

—「勤労者 心の電話相談」(無料)に23,829件—

- 1 独立行政法人労働者健康福祉機構（理事長 伊藤庄平）では、労働環境の急激な変化に伴い、職場におけるストレスが増加していることや自殺者数が急激に増加していること（平成10年以降は3万人超で推移）等の状況を踏まえ、勤労者やその家族が抱える心の問題について助言等を行うため、平成12年から専門のカウンセラーによる「勤労者 心の電話相談」を実施しています。相談者は電話により無料で相談できます。
- 2 平成19年4月から平成20年3月までの1年間に、全国20の労災病院<sup>\*1</sup>に併設している勤労者予防医療センター及び勤労者予防医療部<sup>\*2</sup>で実施した「勤労者 心の電話相談」の相談件数や相談内容を取りまとめました。
- 3 取りまとめ結果
  - (1) 勤労者及びその家族等からの相談件数は、23,829件（前年度：23,385件）となっています（図1）。
  - (2) 相談内容は、
    - ① 職場の問題では、「上司との人間関係」に関する相談が2,092件と最も多く、次いで「同僚との人間関係」に関する相談が1,686件、「その他の職場における人間関係」に関する相談が1,283件となっており、職場における人間関係についての相談が多くなっていますが、「職場環境」「仕事の負荷」「職務内容」についての相談が急増しました。（図2）
    - ② 精神の問題（精神に関する自訴）では、「将来に対する不安感」が7,226件と最も多く、次いで「落ち着けない」が5,540件、「イライラ・不安定」が4,012件となっています（図3）。なお、「自殺念慮」は1,252件でした。
    - ③ 体調の問題（体調に関する自訴）では、「不眠」が2,120件と最も多く、次いで「疲れやすい」が1,538件、「慢性的疲労感」が1,145件となっています（図4）。
  - (3) 相談者を年齢別に見ると、40代が24.1%と最も多く、次いで30代が19.

8%、50代が11.3%となっています（図5）。

(4) 横浜労災病院勤労者予防医療部では、電子メールによる相談を実施していますが、相談件数は、6,425件（前年度の4,805件に比べ33.7%の増）となっています。

(5) このほか、カウンセラーによると平成19年度における相談内容の特性として以下の傾向がみられました。

- ① 派遣社員等の非正規社員からの相談が増
- ② 相談者側（労働者）からみて、パワーハラスメントを受けていると認識している相談の増
- ③ 明らかにうつ病と見受けられる相談者が、治療を受けずに繰り返し電話相談を利用しているケースの増

4 独立行政法人労働者健康福祉機構では、心の悩みを抱える勤労者の増加に対応するため、「勤労者 心の電話相談」のほか、深刻な相談については対面型カウンセリング等も行っており、全国の労災病院の精神科、心療内科、勤労者メンタルヘルスセンター※<sup>3</sup>等の診療科とも連携し、勤労者のメンタルヘルス不調予防対策を推進しています。

#### ※1 「全国20の労災病院」

釧路労災病院、東北労災病院、福島労災病院、東京労災病院、関東労災病院、横浜労災病院、富山労災病院、浜松労災病院、中部労災病院、旭労災病院、大阪労災病院、関西労災病院、神戸労災病院、山陰労災病院、岡山労災病院、中国労災病院、山口労災病院、香川労災病院、九州労災病院、長崎労災病院の20カ所。

電話番号等は別紙の表参照。

#### ※2 勤労者予防医療センター及び勤労者予防医療部

勤労者予防医療センター及び勤労者予防医療部においては、職場における勤労者の健康確保という労働政策に寄与するため、次の予防事業を行っています。

- ・ 過重労働による健康障害防止対策の推進
- ・ 勤労者のメンタルヘルス対策の推進
- ・ 働く女性の健康管理対策の推進

#### ※3 「勤労者メンタルヘルスセンター」

釧路労災病院、青森労災病院、東北労災病院、福島労災病院、関東労災病院、横浜労災病院、中部労災病院、旭労災病院、関西労災病院、山陰労災病院、中国労災病院、山口労災病院、香川労災病院、九州労災病院に設置し、メンタルヘルスに対する高度専門的治療等を行っています。

電話番号等は別紙の表参照。

## 1 「勤労者 心の電話相談（無料）」開設施設一覧

電話相談の受付は、祝日を除く月曜日から金曜日の午後2時から午後8時まで。（※施設により曜日が異なる。）横浜労災病院勤労者予防医療部における電子メールの相談は24時間受付。

### ①電話相談が可能な施設

- 釧路労災病院勤労者予防医療部 [0154-21-5797]  
※受付は火曜日～金曜日（祝日除く）  
北海道釧路市中園町13-23
- 東北労災病院勤労者予防医療センター [022-275-5556]  
宮城県仙台市青葉区台原4-3-21
- 福島労災病院勤労者予防医療部 [0246-45-1756]  
福島県いわき市内郷綴町沼尻3
- 東京労災病院勤労者予防医療センター [03-3742-7556]  
東京都大田区大森南4-13-21
- 関東労災病院勤労者予防医療センター [044-434-7556]  
神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1
- 横浜労災病院勤労者予防医療部 [045-470-6185]  
※土日祝日も受付  
神奈川県横浜市港北区小机町3211
- 富山労災病院勤労者予防医療部 [0765-22-1009]  
富山県魚津市六郎丸992
- 浜松労災病院勤労者予防医療部 [053-466-7867]  
※受付は月・水・金曜日（祝日除く）  
静岡県浜松市東区将監町25
- 中部労災病院勤労者予防医療センター [052-659-6556]  
愛知県名古屋市港区港明1-10-6
- 旭労災病院勤労者予防医療部 [0561-55-3556]  
愛知県尾張旭市平子町北61
- 大阪労災病院勤労者予防医療センター [072-251-9556]  
大阪府堺市北区長曾根町1179-3
- 関西労災病院勤労者予防医療センター [06-6414-6556]  
兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69
- 神戸労災病院勤労者予防医療部 [078-231-5660]  
兵庫県神戸市中央区籠池通4-1-23

山陰労災病院勤労者予防医療部 [0859-35-3080]

鳥取県米子市皆生新田 1-8-1

岡山労災病院勤労者予防医療部 [086-265-2556]

岡山県岡山市築港緑町 1-10-25

中国労災病院勤労者予防医療センター [0823-72-1252]

広島県呉市広多賀谷 1-5-1

山口労災病院勤労者予防医療部 [0836-84-8556]

山口県山陽小野田市大字小野田 1315-4

香川労災病院勤労者予防医療部 [0877-24-6556]

香川県丸亀市城東町 3-3-1

九州労災病院勤労者予防医療センター [093-475-9626]

※受付は月・水・木・金曜日の午前10時から午後6時まで。土曜日のみ午前10時から午後4時まで（祝日除く）

福岡県北九州市小倉南区葛原高松 1-3-1

長崎労災病院勤労者予防医療部 [0956-49-7999]

長崎県佐世保市瀬戸越 2-12-5

②電子メールによる相談が可能な施設 [電子メールアドレス]

横浜労災病院勤労者予防医療部 [mental-tel@yokohamah. rofuku. go. jp]

## 2 勤労者メンタルヘルスセンター設置病院一覧

釧路労災病院 [(代)0154-22-7191] (北海道釧路市中園町 13-23)

青森労災病院 [(代)0178-33-1551] (青森県八戸市白銀町字南ヶ丘 1)

東北労災病院 [(代)022-275-1111] (宮城県仙台市青葉区台原 4-3-21)

福島労災病院 [(代)0246-26-1111] (福島県いわき市内郷綴町沼尻 3)

関東労災病院 [(代)044-411-3131] (神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1)

横浜労災病院 [(代)045-474-8111] (神奈川県横浜市港北区小机町 3211)

中部労災病院 [(代)052-652-5511] (愛知県名古屋市港区港明 1-10-6)

旭労災病院 [(代)0561-54-3131] (愛知県尾張旭市平子町北 61)

関西労災病院 [(代)06-6416-1221] (兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69)

山陰労災病院 [(代)0859-33-8181] (鳥取県米子市皆生新田 1-8-1)

中国労災病院 [(代)0823-72-7171] (広島県呉市広多賀谷 1-5-1)

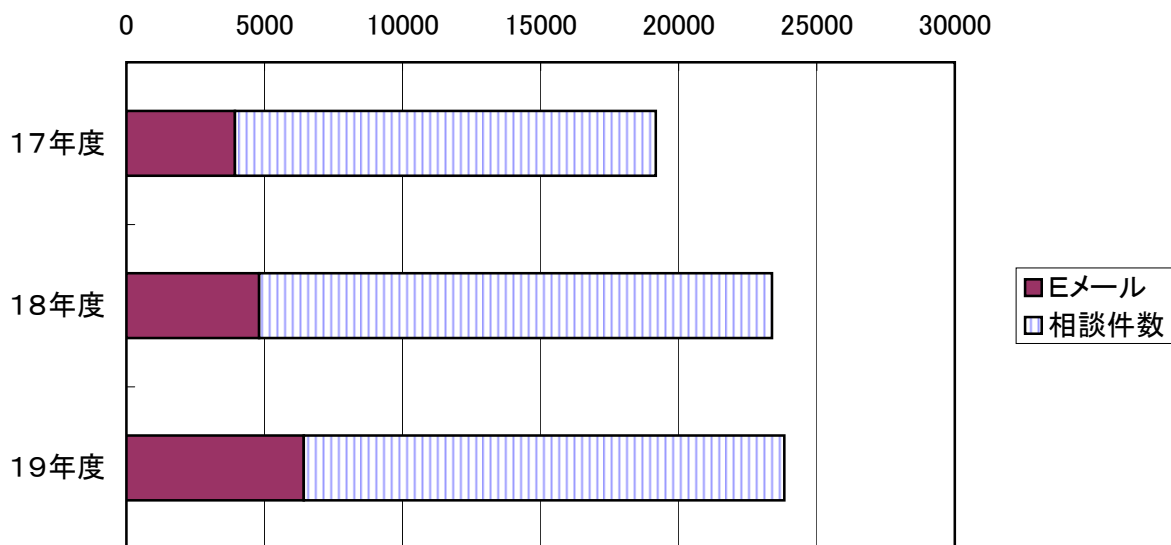
山口労災病院 [(代)0836-83-2881] (山口県山陽小野田市大字小野田 1315-4)

香川労災病院 [(代)0877-23-3111] (香川県丸亀市城東町 3-3-1)

九州労災病院 [(代)093-471-1121] (福岡県北九州市小倉南区葛原高松 1-3-1)

### 勤労者 心の電話相談件数

図1

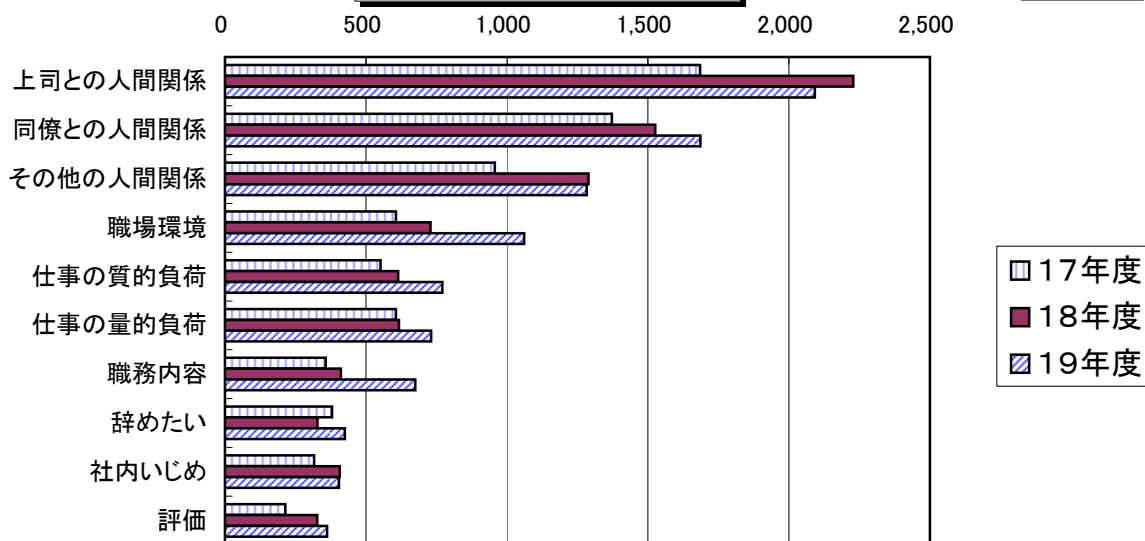


	17年度	18年度	19年度
相談件数	19,178	23,385	23,829
(うちEメール)	3,929	4,805	6,425

※一人の方が複数回相談している場合もあります。

### 職場の問題(上位10項目)

図2

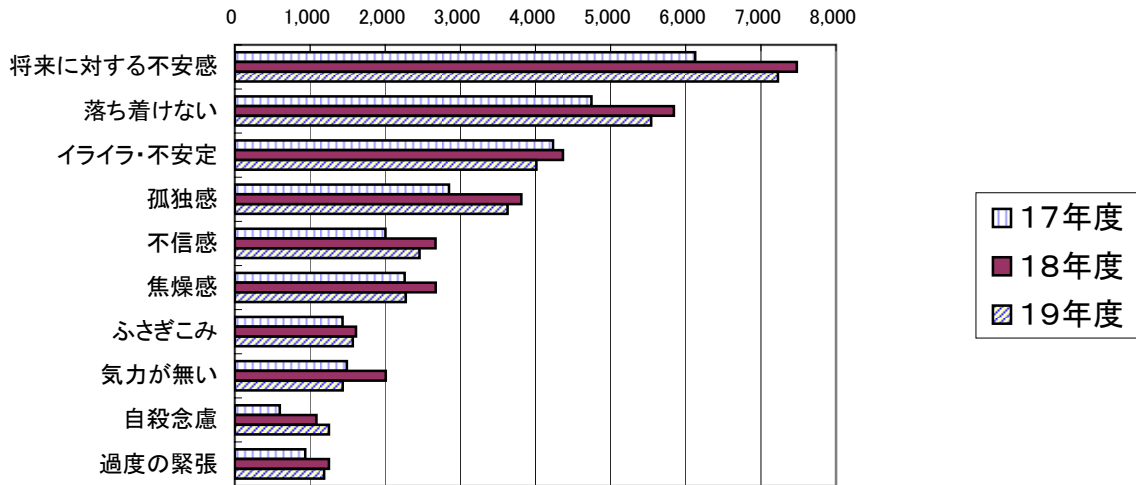


	17年度	18年度	19年度
上司との人間関係	1,685	2,228	2,092
同僚との人間関係	1,372	1,526	1,686
その他の人間関係	957	1,289	1,283
職場環境	606	729	1,061
仕事の質的負荷	552	614	771
仕事の量的負荷	606	617	731
職務内容	357	411	675
辞めたい	380	328	425
社内いじめ	316	407	404
評価	214	327	362

※一人の方が複数項目の相談をしている場合もあります。

精神の問題(上位10項目)

図3

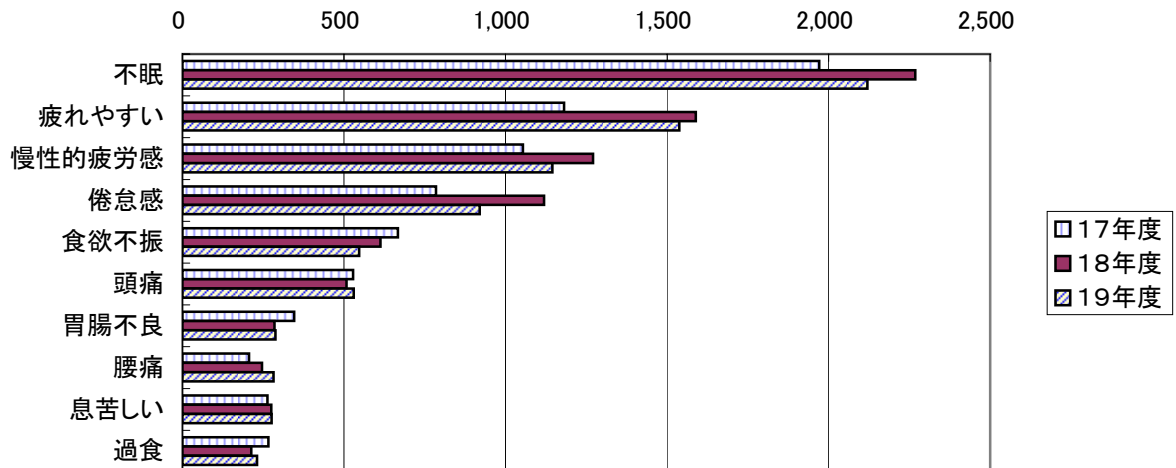


	17年度	18年度	19年度
将来に対する不安感	6,125	7,479	7,226
落ち着けない	4,745	5,843	5,540
イライラ・不安定	4,234	4,367	4,012
孤独感	2,850	3,813	3,630
不信感	2,005	2,671	2,458
焦燥感	2,259	2,672	2,275
ふさぎこみ	1,434	1,613	1,570
気力が無い	1,492	2,009	1,436
自殺念慮	599	1,087	1,252
過度の緊張	937	1,253	1,188

※一人の方が複数項目の相談をしている場合もあります。

体調の問題(上位10項目)

図4

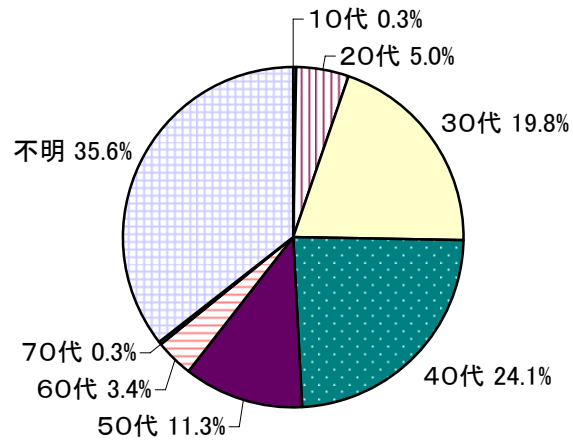


	17年度	18年度	19年度
不眠	1,971	2,268	2,120
疲れやすい	1,181	1,589	1,538
慢性的疲労感	1,054	1,271	1,145
倦怠感	785	1,119	920
食欲不振	667	613	547
頭痛	528	508	530
胃腸不良	346	285	288
腰痛	206	246	282
息苦しい	263	275	276
過食	266	213	231

※一人の方が複数項目の相談をしている場合もあります。

相談者の年齢

図5



10代	73
20代	1,198
30代	4,726
40代	5,745
50代	2,704
60代	815
70代	83
不明	8,485
合計	23,829

※一人の方が複数回相談している場合もあります。